

研修だより

平成29年5月23日

No. 5

生保内小学校 研修部



運動会が終わり…いよいよ…！？

運動会が終わりました…。ふだんの授業では見えない・見せない・見られない生小の子どもたちのすばらしい頑張りがありました。また、勝ち負けはあったものの異学年の交流を通して、子どもたちに一体感がとても感じられました。こういった頑張りや一体感をふだんの授業の中でも発揮し、よく言われる「子どもの目が輝く授業」、「学びの充実感が味わえる授業」を展開できればと思います。そして、いよいよ、来週には所長訪問、来月は計画訪問があります。準備等大変ですが、互いに協力し合いながら、研鑽を深めていきましょう。

◎はじめに…5月の目標をふりかえって

「学習のやくそくを守り、友達と伝え合い、学習に取り組もう！」

(重点実践事項) 学習の約束の定着 友達と伝え合う学習の展開

は、どうだったでしょうか。「できた」「できなかった」「ある子どもはできたけど…あの子どもは…」といういろいろあったと思います。全体での指導より個への対応の方が大変かと思います。手を変え品を変え、試行錯誤して、効果のある手立て・支援を見出していきましょう。

6月の研修

1 6月の研修計画（研修日・出張等）

期 日	曜 日	研 修 名 ・ 内 容
6月 2日	金	全体研修会（生活・総合指導案検討会） *別紙参照
6月 9日	金	秋大附属小学校公開（●●：付属小）
6月12日	月	全体研修会(音楽指導案検討会) *詳細は後日改めて提案
6月16日	金	指導主事計画訪問（生活・総合） *別紙参照
6月23日	金	指導主事計画訪問（音楽） *詳細は後日改めて提案
6月27日	火	秋田県生徒指導推進会議（●●：浅舞公民館）
6月28日	水	小学校講師等研修講座（●●：教育センター） C講座「心理アセスメントの活用」（●●：教育センター）

☆指導案については、基本的に昨年度までの同様の形式での作成をお願いします。
そちらをもとに作成してみてください。(ただ…すみません。一太郎です。)

2 研修事項

- ① 「表現」を意識した日々の授業実践 ***継続事項**
- ② 計画訪問を通した生活科・総合的な学習の時間に関する研修

3 学習指導

① 6月の目標

友達とたくさん伝え合い、学習する楽しさを味わおう！

②重点実践事項

ア)「友達とたくさん伝え合う」

→教師対子どもだけでなく、伝え合うことで、子どもたちどうしの関わり合いを深める

イ)「学習する楽しさを味わう」

→「問題からめあてを」または「気づきから課題を」をみんなで作り出し、達成・解決できた達成感を味わう授業づくりを進める。

③実践例

ア)・授業の中で意識して、「伝え合う場」をつくる。伝え合う方法は、「口頭で」「紙に書いたもので」「身振り手振りで」等、教科や学習内容、実態に合わせて、取り組んでみる。

・教師に対しての発言を、あえて・改めて子どもにふったり、返したり、つなげたりして、教師対子どもの1対1対で完結しない。

イ)・授業のはじめの問題提示、課題を導き出す資料提示等が出てくるつぶやきを拾い、めあてや課題につなげていく。

*めあても、「○○について考える」だけでなく、「友達に説明できる」「ノートに書くことができる」など具体的な姿も提示できるとイメージが沸きやすいです。

・1時間の授業の流れ・そしてゴールを確認し、問題や課題解決のための見通しをもたせる。

・全員が解決できたときは思いっきり喜び合う（褒める）。

4 そのほか（お願い等）

①「チャレンジテストの結果等」について

学年だよりでもお知らせしているかと思いますが、次号の「まなびっ子つうしん」でも各家庭にお知らせし、啓蒙を図っていきたいと思います。後日、「調査用紙をおわたします」ので、記載の方、よろしくお願ひします。また、「まなびっ子つうしん」の裏面には全部ではありませんが、提出していただいた一人勉強のよい例も紹介します。

②「一人勉強ノート」の7年部からのコメント、始めます！

以前確認したように、来週から始めていきます。週案の方に割当（提出クラス）を載せてもらいますので、朝に職員室に運び、帰りの会の前に取りに来るという形でもよろしくお願ひします。（子どもでも可）

*提出の際、出している・いないの名簿も出していただけると助かります。

③生活科・総合的な学習「学習マップ・人材リスト」（仮名） *後日各学年に配付します。

いよいよ取り組んでいきたいと思ひます。

まずある程度の形式（様式）をもとに作成してもらいたいですが、この1年間でどのような形式（様式）がよいのか、記載内容も含めて、試行ということでお願ひします。